

4 987296 631155

GS1-RSS
(01)14987296631152

(0802) A

【禁忌】(次の患者には使用しないこと)

本剤又はヨウ素に対し過敏症の既往歴のある患者。

【使用上の注意】

1. 相互作用

併用禁忌(併用しないこと)

薬剤名	機序・危険因子
水銀剤	ヨウ化水銀が発生するおそれがある

2. 副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。

(1) 重大な副作用

アナフィラキシー様症状(頻度不明):他のヨード製剤において、アナフィラキシー様症状(呼吸困難、潮紅、蕁麻疹等)が現われることがあるとの報告があるので、このような症状が現われた場合には使用を中止すること。

(2) その他の副作用

種類 \ 頻度	頻度不明
過敏症 ^{注)}	発疹、口腔粘膜び爛等
甲状腺	血中甲状腺ホルモン値(T ₃ 、T ₄ 等)の上昇あるいは低下などの甲状腺機能異常

注) このような症状が現われた場合には使用を中止すること。

3. 妊婦、産婦、授乳婦等への投与

他のヨード製剤において、先天性甲状腺機能低下症の乳児の報告があるので、妊娠中及び授乳中の婦人には、長期にわたる広範囲の使用を避けること。

口腔用剤

日本薬局方 複方ヨード・グリセリン

複方ヨード・グリセリン
「ヤマゼン」M

Compound Iodine Glycerin "Yamazen" M



製造販売元



山善製薬株式会社

大阪市中央区道修町2丁目2番4号

2008年2月改訂

〈貯法〉

気密容器

避光、室温保存

日本標準商品分類番号 872399

承認番号 16000AMZ06501000

薬価収載 1985年12月

販売開始 1971年11月

再評価結果 1982年8月

【組成・性状】

本品100mL中、下記成分・分量を含有する。

日局 ヨウ素 1.2g

日局 グリセリン 90mL

日局 液状フェノール 0.5mL

添加物としてヨウ化カリウム及びハッカ水を含有する。

本品は赤褐色粘稠性の液で、特異なおいがある。

【効能・効果】

咽頭炎、喉頭炎、扁桃炎

【用法・用量】

症状に応じ、適宜適量を患部に塗布する。

製造番号

使用期限

キャップ: PP
中栓: PE
外装フィルム: PVC

ラベル

2.08.02